

熊本駅前東A地区第二種市街地再開発事業

J R熊本駅東口の正面に位置する熊本駅前東A地区は、熊本駅周辺地区整備基本計画（H17・熊本県・熊本市）において、情報発信、学習及び商業機能を有する複合的な情報交流拠点として位置づけられている。

当地区は、市施行による第二種市街地再開発事業により事業が進められた。2007年3月に事業提案競技によりABILITY11グループが建設業務代行者として選定され、設計・準備期間約2年、工事期間約3年を経て、2012年3月に『くまもと森都心』としてグランドオープンを迎えた。

熊本の知の拠点である情報交流施設（森都心プラザ）、駅周辺の生活利便性を高める商業・業務施設、24時間人のぬくもりが感じられる住宅を導入することにより、賑わいと活気のある新しい熊本の玄関口が形成されている。

所在地	熊本県熊本市
発注者	熊本市（特定建設代行 ABILITY 11グループ）
敷地面積	7,304㎡
用途	民間分譲住宅（225戸）、商業施設、公益施設等
構造・規模	（A棟）S造・地上6階地下1階（B棟）S造・地上2階（C棟）RC造・地上35階地下1階
延べ床面積	52,473㎡
竣工年	2012年